



都市公園制度制定150周年記念

「ひろげよう 育てよう みどりの都市」 全国大会

第1部

日時：令和5年10月25日（水）

先進事例発表会 10：50～16：10

場所：国立オリンピック記念

青少年センターセンター棟4階「417室」

第2部

日時：令和5年10月27日（金）

全国大会 13：30～17：00

場所：飯野ビルディング4階「イイノホール」

主催：一般社団法人 日本公園緑地協会

後援：国土交通省・独立行政法人 都市再生機構

協賛：一般社団法人 日本造園建設業協会

他18団体

開催趣旨

明治6（1873）年1月15日の太政官布達（布告）第16号により公園制度が設けられ、明治20（1887）年までに、全国で約80公園が設置されるなど、我が国の都市公園の基礎が築かれました。

令和5（2023）年は、この太政官布達（布告）から150周年を迎える記念の年となることから、これまでの我が国の都市公園の歴史や果たしてきた役割を振り返りつつ、公園の意義・必要性を国民一般に広く再認識してもらうことや将来に向けた公園のあり方を提案・発信していくことを通じて、都市公園の更なる発展を図るまたとない機会です。

本年度の都市緑化月間の「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会は都市公園制度制定150周年記念事業として開催しました。

内容

大会は、第1部先進事例発表会と第2部全国大会で実施されました。第1部では公園緑地関連三賞受賞作品発表会「今年のNo.1はこれだ」と題して、各受賞作品の先進事例発表がなされました。

第2部式典では高梨雅明（一社）日本公園緑地協会会長が主催者挨拶、石橋林太郎国土交通大臣政務官の来賓挨拶がありました。その後、「令和5年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動功労者」の表彰が行われました。又、併せて「第39回都市公園コンクール入賞者」の表彰も行われました。本年は当協会会員である（株）新松戸造園が施工した「あそびのすみか21世紀の森と広場」が材料・工法・施設部門で国土交通省都市局長賞を受賞しました。

講演・報告では、「都市公園制度制定150周年記念未来の“みどり”をどう描き、実現していくか」と題し全国都市公園整備促進協議会会長で船橋市長の松戸徹氏が講演し、みどりの持つ多様な機能や効果を一層活用し、近年の公園に求められる新たなニーズに対応する公園の整備・管理を進めるなど、引き続き、国、地方公共団体、民間が連携して、さらなる緑の確保を進めていくと講演されました。報告では「都市公園制度制定150周年記念事業」について、国土交通省都市局公園緑地景観課国際緑地環境対策官の辻野恒一氏が東京都、大阪府、横浜市での記念事業の報告説明をされ大会を終了しました。

（日造協千葉県支部副支部長 佐藤正幸）



（一社）日本公園緑地協会 高梨会長挨拶



（一社）日本造園建設業協会役員の皆様と（株）新松戸造園松戸社長